

NEWS RELEASE

ベンチャー企業向けデットファンド 「あおぞら HYBRID1 号投資事業有限責任組合」の設立について

株式会社あおぞら銀行（代表取締役社長兼最高経営責任者（CEO）：馬場 信輔、本店：東京都千代田区）およびあおぞら銀行が 100%出資するファンド運営会社 あおぞら企業投資株式会社（代表取締役社長：久保 彰史、本社：東京都千代田区）は、ベンチャー企業向けデットファンド「あおぞら HYBRID1 号投資事業有限責任組合」（以下「当ファンド」）を設立しましたのでお知らせいたします。

当ファンドは、日本国内の成長が期待されるベンチャー企業に対して、エクイティキッカー付デット（※）を中心とした投資を行うことで、ベンチャーキャピタルや事業会社等のエクイティ（資本）投資家からの資金調達と、銀行等のデット（負債）プレイヤーからの資金調達の、橋渡しを行うユニークなファンドです（次ページ概念図参照）。

ベンチャー企業にとって、当ファンドを活用することで、キャッシュアウトが先行する成長ステージの円滑な運転資金調達と、経営陣の保有株式の希薄化防止を実現することが可能となります。ファンド総額は 20 億円でスタートし、今後、外部からの出資受け入れについても検討してまいります。

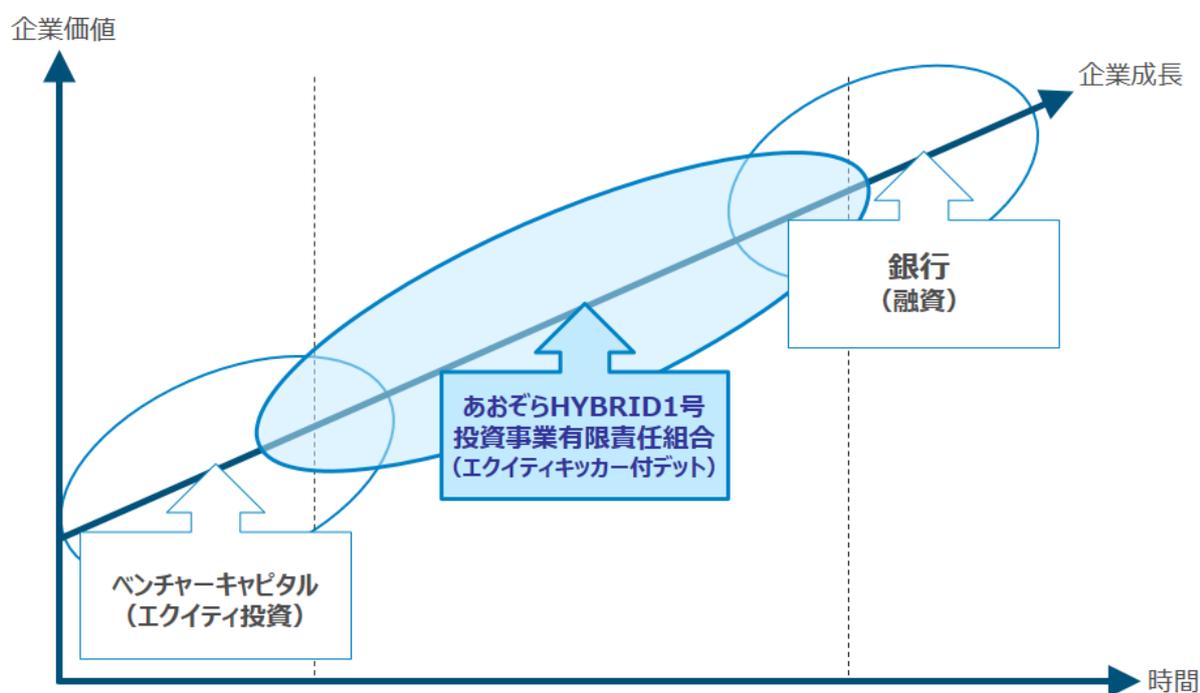
あおぞら銀行グループは、今後ともユニークで専門性の高いサービスの拡充に努め、“あおぞら”らしさに磨きをかけることで、“進化する「頼れる、もうひとつのパートナーバンク」”として、お客さまに対して付加価値の高いソリューションを提供してまいります。

※ 転換社債や新株予約権付社債等、エクイティとデット両方の性格を持った金融商品の総称。欧米では“ベンチャーデット”と呼ばれ、有力な調達手段として一定の市場規模を有しています。

<当ファンドについて>

ファンド名称 : あおぞら HYBRID1 号投資事業有限責任組合
所在地 : 東京都千代田区麹町六丁目 1 番地 1
組成日 : 2019 年 11 月 7 日
ファンド総額 : 20 億円
無限責任組合員 : あおぞら企業投資株式会社 (あおぞら銀行 100%出資)
有限責任組合員 : 株式会社あおぞら銀行
主な投資対象 : 日本国内の成長性が認められるベンチャー企業
投資スキーム : ①エクイティキッカー付デット、②エクイティ投資

<概念図>



以上

(報道関係のお問合せ先：経営企画部 広報室 後藤 03-6752-1217)